

令和5年度 第3回 静岡市スポーツ推進審議会 会議概要

- 1 日 時 令和6年3月14日（木）14時00分から16時00分まで
- 2 場 所 清水ナショナルトレーニングセンター 地下1階会議室
- 3 出席者 **【委員】**（敬称略）
木宮 敬信、祝原 豊、田村 元延、小長谷 忍、
大島 友佳里、伊藤 省吾、杉田 壮、大石 仁子、
山岡 啓介、宮城嶋 開人
【事務局】
（スポーツ振興課）
能口スポーツ振興課長、宮川企画係長、伊藤施設第1係長、
川口施設第2係長、太田主査、海野主任主事
（スポーツ交流課）
宮城島参与兼スポーツ交流課長、
山野井課長補佐兼プロ野球球団創設推進室長、
深澤スポーツツーリズム推進係長、山田ホームタウン推進係長
- 4 欠席者 中地 良成、青木 秀剛、加藤 綾子、杉山 君子、内川 久雄
- 5 傍聴者 3名
- 6 議 事 （1）社会教育関係団体に関する補助金交付の意見聴取について

7 会議概要

司会（宮川係長）

<開会>

よろしくお願ひいたします。

・清水ナショナルトレーニングセンター中をまちづくり公社の健康スポーツ課酒井課長の案内のもと、審議会委員一同と施設内見学（30分程度）

木宮会長

<挨拶>

田村委員

前回審議会を欠席したため、改めて自己紹介

司会（宮川係長）

- ・ 会議成立（委員半数以上の出席により会議成立）
- ・ 会議の公開
事前の傍聴希望者：3名 傍聴を認める。<異議なし>
当日の会議録は、市のホームページに掲載、情報公開する。<異議なし>
- ・ 会議録署名人の選出 委員<承諾・異議なし>
- ・ 配布資料の確認

議事1 社会教育関係団体に関する補助金交付の意見聴取について

太田主査

資料説明

<委員からの意見・質問>

なし

木宮会長

以上ですべての議事が終了したので、議長の職を降り、事務局に進行をお願いする。

グループワーク 市民がスポーツを日常的に気軽に取り入れるための事業提案について

太田主査

- ・ 今年度の事業の報告（Sports in Life）による「する」スポーツの推進事業について
- ・ 来年度以降の事業の検討についてグループワークを依頼

～グループワーク（40分程度）～ 各グループ話し合い

～各グループの発表（5分程度）～ 代表者発表

グループ代表・大島議員

- ・ 現在はエスパルスで幼児向けに開催しているが、雨が降った時でも開催できるように屋根付きのイベントを開催している（今後はシニア向けを検討している）

- ・子どもがいて参加が難しい家庭向けに、各区で参加しやすいイベントの開催
- ・有名なプロスポーツ選手をイベントに招聘する
- ・現在、マラソンなどではイベントに参加すると参加賞をくれるイベントがあるので、参加賞があると子どもたちが参加しやすくなる
- ・毎年恒例のイベントを開催することによって認識しやすくさせる（CMとか）
- ・夜間にウォーキングをしやすいように街灯を増やす
- ・子育て支援センターに子どもを預けたママ・パパ向けのイベントの開催
- ・家族参加を狙った参加賞があるイベントの開催

グループ代表・田村委員

- ・日々の生活、習慣に繋がられるイベントの開催
- ・防災訓練と運動レクリエーションを兼ねたイベントの開催
- ・SNS、オンラインでも参加できるイベントの開催
- ・ちょいトレから入りやすくする。通勤や家事・育児の時間に3分程度でできる運動の提案・発信
- ・「スポーツ×○○」のようなイベントの開催

グループ代表・小長井委員

- ・手軽にできることから始めることが大事。隙間時間にできる運動の提案
- ・仲間と参加できるイベントの開催
- ・ご褒美があると参加しやすい
- ・チョコザップ・楽天のジム？を参考にしてみても
- ・何らかの待ち時間にできる簡単な運動の提案
- ・市役所内やバス停などに運動スペースを設けてみる
- ・アプリで運動した分だけポイントが貯まり、貯まったポイントで何かと交換する
- ・名古屋のウィメンズマラソンはティファニーのアイテムなどご褒美が貰えて静岡マラソンより魅力的だった。ご褒美システムの検討をしてみても
- ・今月はバスケットボール、来月は○○といった毎月開催されるイベントの企画
- ・プロスポーツの応援チケットを配ったりすると子どもたちに魅力が生まれるかも
- ・毎朝、ラジオ体操を行っている企業に表彰したり何か進呈する

太田主査

- ・今回のグループワークをまとめたものをメールで情報共有する

司会（宮川係長）

最後に事務局から事務連絡です。

事務連絡

太田主査

- ・次回の審議会については、令和6年6月ごろに開催予定